

令和3年度朝陽同窓会総会書面開催議案

新型コロナウイルス蔓延のため、同窓会総会を昨年同様に本誌「朝陽」を使つての書面開催と致します。会員の皆様におかれましては、以下の議案1～4につき、内容をご検討の上それぞれの議案に対する賛否のご意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

賛否ご意見表明をメールで行う場合は同窓会HPに掲載のご案内に従つて手続きください。メールご利用でない場合は、同封の賛否表明用紙に賛否、お名前などをご記入の上、050-3730-0138へFax、あるいは記入済みの賛否表明用紙を〒160-0015新宿区内藤町11-4 都立新宿高等学校内朝陽同窓会へ郵送ください。なお恐縮ですが送料ご負担ください。

賛否表明の締め切りは令和3年7月12日(月)です。郵送の場合は消印有効です。

議案の採決は、それぞれの議案につき、賛成数が書面開催参加者数(朝陽発送数とします)の2/3以上で可決とします。ただし、期限までに賛否表明を頂けなかった方は賛成いただいたと見なします。また、記名なき賛否表明は無効ですので、必ずお名前を明記してください。

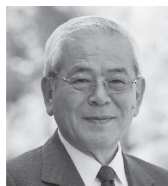
議案1 役員人事 (以下敬称略)

- * 橋本会長が会長を退き、幹事長に就任 * 新会長に青柳正規を選任
- * 西出幹事長が幹事長を退く、ただし、副会長は継続
- * 部活OB会推薦母体の副会長は、今回も断念
- * 役員は2年毎改選であり、昨年任命の副会長交代はありません

会長 青柳正規 S15 新	楠木綿太 S60 留 41回以降から選出
副会長	幹事長 橋本健一 S19 新任
小林暁生 S08 留 01～10回から選出	監事
西出紀久 S15 留 11～20回から選出	中越一統 S31 留任 公認会計士
柴田眞樹 S18 留 同上	廣田勝彦 S44 留任 税理士
西尾信子 S24 留 旧教職員から選出	
渡辺康隆 S25 留 21～30回から選出	◆ 退任役員
宮坂雅子 S27 留 同上	会長
高橋 寛 S32 留 31～40回から選出	橋本健一 S19 幹事長に就任
小野瑞城 S34 留 同上	幹事長
渡辺信久 S34 留 支部朝陽会から選出	西出紀久 S15 副会長は継続

朝陽同窓会長候補 青柳正規 (15回) 略歴

昭和19年生
昭和38年新宿高等学校卒(山岳部)
昭和42年東京大学
文学部美術史学科卒、
昭和44年同大学院修士課程修了



術大学理事長、奈良県立橿原考古学研究所
所長、東京オリンピック・パラリンピック
文化・教育委員会委員長 他

文学博士 日本学士院会員
平成18年紫綬褒章受章

古代ローマ美術・考古学を専攻
東京大学文学部教授、国立西洋美術館館、
文化庁長官を務め、
現在、東京大学名誉教授、学校法人多摩美

朝陽同窓会関係
平成25年5月 第14代会長就任
平成26年5月 文化庁長官就任のため会長辞任

議案 2 館山寮再建の取組

* 以下にご紹介の館山寮再建実行委員会の設置と再建の進め方

◆館山寮再建実行委員会の設置

名称等変更

2019年度10月（財）朝陽会に設置され今日まで活動してきた「館山寮再建委員会」に、同窓会副会長等3名を加えて再編成する。名称も「館山寮再建実行委員会」に変更し、仕組みを明文化

意思決定の仕組み等を定めた「館山寮再建実行委員会規程」を財団理事会で承認済み

その骨子は以下の通り

- ・ 委員会は、代表理事の求めに応じて、館山寮再建計画に関する設計と条件、工事内容の確定などを検討・立案し、報告。さらに、館山寮再建計画に関して重要と判断した事項に関し、代表理事に提案、対処案の立案、報告も可能
- ・ 委員の選定方法を明文化

委員会メンバー

新規委員 柴田眞樹S18、高橋寛S32（委員長委嘱）、駒形昭子S43

継続委員 湯山康樹S25、岩崎洋平S38、鈴木仁志S38、富宇加潤S48

◆今後の進め方

方針

- ・ 「館山寮再建実行委員会規程」に則り来年夏の臨海教室実施に向けて寮再建を目指す。
- ・ 今年度は再建工事の障害となる既存不適格部分（注1）の解決を図るために、まず設計士の選任をする必要がある。
- ・ 社会的信用があり実績のある4社に設計委託料の見積もりを依頼し、最低価格を提示したニジャーキテック1級建築士事務所を設計士として選定する。（同事務所は第一期工事を担当している）

（注1） 過去の法令では適法とされていたものが、法令の更新により現在では、適法でないとされ、このままではその不適合状態のままで新築・増築工事ができない状況にあります。

以上

議案 3 2020年度事業報告と決算

◆事業報告 全般

総括

2020年度は新型コロナの感染拡大により、同窓会活動は著しく制約を受けた規約の改正

2020年度総会において寿会員制度の廃止など一部規約の改正実施 12月

役員人事

同じく総会において卒業回10回ごとに副会長を選出するなど、
選出方法を改正 12月

◆事業報告 100周年記念事業

－朝陽記念募金

100周年記念募金 年度目標 1,000万円 年度実績466万円

館山寮再建募金 年度目標 1,000万円 年度実績595万円

－朝陽奨学金

今年度実績 12名 120万円を給付 通年

－館山寮再建

第1期工事完了 男子棟トイレ、風呂などの修復と男子棟の解体 7月

第2期工事計画 詳細立案継続

－事業準備室

利用頻度低迷のため賃貸契約を解除 7月

◆事業報告 一般活動

－総会

コロナ禍の影響で7ヶ月遅れ書面開催

役員人事、規約の改正など決議 12月

－支部朝陽会

全支部中止または延期

－事務局テレワーク

設備を導入して在宅勤務開始 5月

－「朝陽」69号発行

11月

－キャリアガイダンス

2月

－OB・OGのためのキャリアガイダンス

第1回開催 在校生を含め20名参加 3月

－各種イベント

ホームカミングデー、戸山交流戦など中止

◆決算

－活動区分別収支

昨年度から一般活動と100周年記念事業をそれぞれ一般会計と特別会計に区分して収支を表示

一般会計については鋭意経費の節減等を図った結果86万円の黒字

特別会計も190万円の黒字を計上

－監査

4月16日に中越、廣田両監事の監査済み「特に問題なし」

－具体数値については次頁および次々頁をご覧ください。 以上

2020年度決算案
2020年4月1日より2021年3月31日まで

△印は予算に対して実績が少なかったことを示す

勘定科目	予算	実績	差異	差異理由(予算→実績)
●一般活動				
＜収益の部＞				
入会金	4,088,000	4,100,000	12,000	
年会費	570,000	629,000	59,000	
長期会費	4,470,000	3,623,756	△ 846,244	2683名 → 2175名
寄付金	0	60,000	60,000	
朝陽広告料収入	540,000	427,000	△ 113,000	広告料一部未回収
預金受取利息他	7,000	15,701	8,701	
財団受託手数料	360,000	360,000	0	
収益小計	10,035,000	9,215,457	△ 819,543	
＜費用の部＞				
事務局手当	2,904,000	2,916,000	12,000	
通勤交通費	237,000	215,248	△ 21,752	
会議費	70,000	30,000	△ 40,000	
通信費	395,000	366,109	△ 28,891	
光熱費	192,000	161,013	△ 30,987	
消耗品費	464,000	434,770	△ 29,230	
記念品・慶弔費	220,000	60,000	△ 160,000	役員慰労金辞退
銀行郵貯手数料	147,000	173,170	26,170	
取扱手数料	150,000	278,388	128,388	クレジットカードによる納入増
減価償却費	112,000	115,683	3,683	
出張旅費	0	0	0	
名簿印刷発行費	127,050	127,050	0	
朝陽発行費	3,260,000	3,461,324	201,324	発送手続きの外部委託化
総会費	0	0	0	
支部助成金	30,000	0	△ 30,000	
校歌祭費用	0	0	0	
朝陽クラブ運営費用	0	0	0	
雑損失	0	2,538	2,538	
活動助成金	50,000	0	△ 50,000	
母校支援費	100,000	60,000	△ 40,000	
予備費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
費用小計	9,458,050	8,401,293	△ 1,056,757	
一般活動収支	576,950	814,164	237,214	
●100周年記念事業				
＜収益の部＞				
100周年記念募金	10,000,000	4,701,000	△ 5,299,000	当初予想に届かず
館山寮再建募金	10,000,000	5,951,010	△ 4,048,990	〃
収益小計	20,000,000	10,652,010	△ 9,347,990	
＜費用の部＞				
朝陽奨学金	2,100,000	1,200,000	△ 900,000	就学援助金発生せず
館山寮再建引当金	10,000,000	5,951,010	△ 4,048,990	
事業準備室	920,000	807,704	△ 112,296	維持経費節減
ホームカミングディ	0	0	0	
記念音楽会	100,000	0	△ 100,000	実費発生せず
記念ロゴ	250,000	156,184	△ 93,816	
100年誌	30,000	10,698	△ 19,302	
水上寮再生	30,000	0	△ 30,000	
朝陽合唱団	30,000	0	△ 30,000	
募金趣意書印刷	633,000	583,260	△ 49,740	
費用小計	14,093,000	8,708,856	△ 5,384,144	
100周年記念事業収支	5,907,000	1,943,154	△ 3,963,846	
当期経常増減額	6,483,950	2,757,318	△ 3,726,632	

財産目録

2021年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
＜資産の部＞		＜負債の部＞	
現金	45,585	源泉徴収所得税預かり	14,696
(募金等引当預金)		予納会費-74、75回生	4,065,000
定期預金	30,000,000	預り金-館山寮再建募金	27,392,083
定額貯金	13,000,000	長期会費未経過分引当金	11,668,664
郵便貯金	22,000,000	計	43,140,443
(その他預金)			
普通預金	9,419,155	＜繰越金＞	
郵便貯金	11,214,846	100周年記念募金繰越金	37,079,198
未収入金	2,501,361	一般繰越金	8,400,903
器具備品	439,597	計	45,480,101
合計	88,620,544	合計	88,620,544

(註) 100周年記念募金繰越金

剰余金処分案		2015年度	17,341,200
		2016年度	11,853,673
		2017年度	16,357,407
		2018年度	9,850,442
1.前年度繰越金	42,722,783	2019年度	12,010,910
		2020年度	4,701,000
当期経常増減額	2,757,318	募金累計	72,114,632
計	45,480,101	奨学金	△ 6,000,000
		館山寮改修費用	△ 16,500,000
2.これを次の通り処分します		集いの場費用	△ 5,641,363
次期繰越金	45,480,101	100周年記念事業費	△ 6,894,071
		支出累計	△ 35,035,434
		差引繰越金	37,079,198

会計監査報告

2020年度朝陽同窓会の会計監査を行いましたところ、会計帳簿及び証憑書類との照合結果については、いずれも一致していることを確認いたしました。

2021年4月16日

監事

中越一統・廣田勝彦

議案4 2021年度事業計画と予算

◆事業計画 全般

総括 今年度もコロナ禍の影響を受け、同窓会活動が大きく制約を受けている。しかし、館山寮の再建や100周年記念事業の追い込みとなる大変重要な年なので、創意工夫を凝らし成果が出るよう努力する。

◆事業計画 100周年記念事業

- 朝陽奨学金 今年度15名に給付、来年度から2023年度以降10年分の寄金積み立てを開始する。
- 記念名簿 2022年に（株）サラトという同窓会支援専門業者に委託して作成の予定
- 記念音楽会 2022年度、または2023年度に開催の予定（コロナの影響を加味して判断）
開催団体は以下の通り、各ジャンルでの個別開催とする
 - 合唱 朝陽合唱団、六声会合唱団
 - オーケストラ 管弦OB会
 - 軽音楽 軽音楽OB、有志（ライブハウス開催）
- 記念祝賀会 2022年10月23日（日）に京王プラザホテルで開催の予定
参加者400名、立食または着座（コロナの影響を加味して判断）
ゲストなどは今年度中に決定する
- 100周年記念誌「新宿高校100年の歩み」
「通史」と「100年誌」の2冊を作成
- 銘板作成 朝陽募金賛同者の内、銘板掲載可の方の銘板を2022年に設置の方向
- ホームカミングデー 今年度はコロナ禍のため開催断念

◆100周年記念事業収支計画

- 募金 2022年度末までに100周年記念募金1億円と館山寮再建募金5千万円達成を目標
- 奨学金 2023年から10年間毎年150万円給付を継続するための寄金を引き当てる
- 館山寮改築 維持補修費に充当
- 集いの場 今後無償借用可能な物件が出たときの初期費用として留保
- 祝賀会・音楽会・100年誌・銘板
100周年記念募金から補助金を支給する。支出に当たっては予め予算を作成し代表幹事会の承認を得る
- 館山寮再建募金 全て館山寮再建のために引き当て、もし残金があれば寮の維持費に充当
- 2022年度末までの募金最終目標

100周年記念募金	10,000万円
館山寮再建募金	5,000万円
- 2022年度未計上の積立金

奨学金	2023年から10年間毎年150万円給付を継続	1,500万円
館山寮改築	今後の寮の維持費に充当	2,600万円
集いの場	今後無償借用可能な物件が出たときの初期費用	1,380万円
館山寮再建	館山寮再建に引き当て	5,000万円

◆事業計画 一般活動

「朝陽」70号発行	館山寮と100周年記念事業を採り上げる	6月
総会	書面開催	6月
支部朝陽会	開催	未定
朝陽祭	開催	9月
校歌祭	開催	10月
新宿戸山ゴルフ交流戦	開催	10月
キャリアガイダンス		
母校主催	現役生対象のキャリアガイダンスに講師派遣	2月
同窓会主催	OBOGの為のキャリアガイダンス 3～4回開催予定	通年

◆予算

- 活動区分別収支
 - 一般活動の収支はゼロ
 - 100周年記念事業の収支は709万円の黒字
 - 詳細は次頁以下をご覧ください。

2021年度予算案
2021年4月1日より2022年3月31日まで

△印は実績に対して予算が少くなったことを示す

勘定科目	前年実績	予算	差異	差異理由(実績→予算)
●一般活動				
＜収益の部＞				
入会金	4,100,000	4,100,000	0	前年実績の10%増
年会費	629,000	691,000	62,000	
長期会費	3,623,756	3,986,000	362,244	
寄付金	60,000	60,000	0	
朝陽広告料収入	427,000	452,000	25,000	
預金受取利息他	15,701	10,000	△ 5,701	
財団事務受託収入	360,000	360,000	0	
収益小計	9,215,457	9,659,000	443,543	
＜費用の部＞				
事務局手当	2,916,000	3,400,000	484,000	事務局員交代のため重複期間分手当
通勤交通費	215,248	230,000	14,752	
会議費	30,000	30,000	0	
通信費	366,109	370,000	3,891	
光熱費	161,013	190,000	28,987	
消耗品費	434,770	530,000	95,230	
記念品・慶弔費	60,000	120,000	60,000	
銀行郵貯手数料	173,170	170,000	△ 3,170	
取扱手数料	278,388	240,000	△ 38,388	
減価償却費	115,683	138,820	23,137	
出張旅費	0	0	0	
名簿印刷発行費	127,050	127,050	0	
朝陽発行費	3,461,324	3,461,000	△ 324	
総会費	0	0	0	
支部助成金	0	30,000	30,000	
校歌祭費用	0	0	0	
朝陽クラブ運営費用	0	0	0	
雑損失	2538	0	△ 2,538	
活動助成金	0	50,000	50,000	
母校支援費	60,000	60,000	0	
予備費	0	500,000	500,000	
費用小計	8,401,293	9,646,870	1,245,577	
一般活動収支	814,164	12,130	△ 802,034	
●100周年記念事業				
＜収益の部＞				
100周年記念募金	4,701,000	10,000,000	5,299,000	
館山寮再建募金	5,951,010	10,000,000	4,048,990	
収益小計	10,652,010	20,000,000	9,347,990	
＜費用の部＞				
朝陽奨学金	1,200,000	1,500,000	300,000	就学援助金として
館山寮再建引当金	5,951,010	10,000,000	4,048,990	
事業準備室	807,704	0	△ 807,704	レイフラットとの契約解除
ホームカミングディ	0	0	0	
記念音楽会	0	100,000	100,000	練習場所借り賃補助
記念ロゴ	156,184	238,000	81,816	
100年誌	10,698	430,000	419,302	編集作業開始
水上寮再生	0	30,000	30,000	
朝陽合唱団	0	30,000	30,000	
募金趣意書印刷	583,260	580,000	△ 3,260	
費用小計	8,708,856	12,908,000	4,199,144	
100周年記念事業収支	1,943,154	7,092,000	5,148,846	
当期経常増減額	2,757,318	7,104,130	4,346,812	